

—大人のための講座—

《ドイツ歌曲の魅力》 その2

詩と音楽で綴られるドイツ歌曲 その伴奏の魅力
美しい詩情や深い精神を表すために、歌い手に寄り添う伴奏ピアノには大きな役割があります。
お話や演奏（実際の演奏や音源）を聴きながら、歌い手とのアンサンブルで歌の世界を繰り広げていく伴奏ピアノの魅力に迫ります。

2019年4月～2019年8月

毎月第2 or 第3 水曜日 10時30分～12時30分 *受付10時～

全5回 (4/17 5/8, 6/12, 7/17, 8/21)

日本福音ルーテル岡山教会（岡山市北区広瀬町 3-13）

講師：小島裕子（ピアニスト）

定員：20名

受講料：1回 3,000円 全5回通し申し込み 13,500円

※事前振込可。但しキャンセルはご遠慮下さい。

<第1回>4月17日（水）《憧れ》

すみれ（モーツァルト）・鳩の便り（シューベルト「白鳥の歌」）・君こそは憩い（シューベルト）

<第2回>5月8日（水）《月》

月の夜（シューマン「リーダークライス」）・月に寄せてD193（シューベルト）・はすの花（シューマン）

<第3回>6月12日（水）《恋の喜び》

クローエに（モーツァルト）・いかにいますや我が女王（ブラームス）

私が彼をみた時から（シューマン「女の愛と生涯」）

<第4回>7月17日（水）《愛の苦しみ》

5月の夜（ブラームス）・今、あなたは私に初めての苦痛を与えた（シューマン「女の愛と生涯」）

夜（R.シュトラウス）

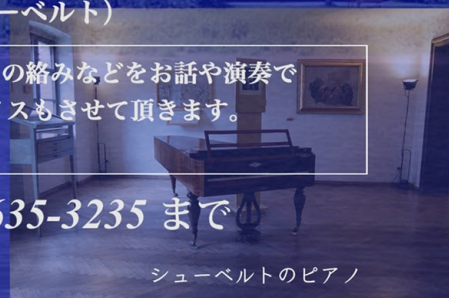
<第5回>8月21日（水）《平穏と祈り》

楽に寄す（シューベルト）・あした（R.シュトラウス）・アヴェ・マリア（シューベルト）

毎回2-3曲のドイツ歌曲をテーマにし、詩の解釈・詩の朗読・ピアノパートの演奏法・歌との絡みなどをお話や演奏で味わって頂きます。音源を聴いたり、希望者があれば演奏をして頂き、演奏のミニアドバイスもさせていただきます。様々にドイツ歌曲を楽しんで下されば幸いです。

申込先：Salon.K info@salon-k.net 又は 090-3635-3235 まで

主催：Salon.K <http://salon-k.net/>



シューベルトのピアノ



講師：小島裕子

広島大学教育学部教科教育学科音楽科卒業。ザルトツブルグ・モーツァルテウム音楽院国際アカデミードイツリートマスタークラス修了。第5回榛名梅の里「日本の歌」音楽祭にて奨励賞受賞。声楽アンサンブルピアニスト・室内楽アンサンブルピアニストとして各地で演奏活動。美しい音色を持つ感性豊かなピアニストとして共演者からの信頼が厚く、多くの歌い手、元ウィーンフィル首席トロンボーンカール・ヤイトラー氏、元新日フィル首席チェロ川上徹氏など共演を重ねている。

日本を代表するリート歌手の一人であった故太田直樹氏とデュオを組んで東京・岡山で9回のドイツ歌曲リサイタルを行った。「歌い手とピアニストの為のドイツ歌曲勉強会」主催。FM津山「歌曲をあなたに」番組制作・パーソナリティ。

Salon.K代表。